

事業区分	文化芸術事業		鑑賞事業				
事業名	スーパー・チェロ・アンサンブル・トウキョウ						
目的・内容	県内はもとより国内でもほとんど鑑賞することができない、一流のチェロ・アンサンブルを県民に提供することで、鳥取県の弦楽鑑賞人口拡大の一助とする。また、県出身者もメンバーに入っており、地元の優れたアーティストを広く紹介することで、地元アーティストや弦楽に対する支援者や理解者を増やすとともに、弦楽を習っている若い世代の意欲を高め、県内の弦楽奏者の育成につなげる。						
開催日時	平成22年7月14日(水) 開演19:00						
会場	米子市文化ホール メインホール						
入場料 (友の会・団体)	S席 4,000円 (3,500円)	A席 3,000円 (2,500円)	B席 2,000円	高校生以下 1,000円			
集客状況	入場者数	473名	設定席数	647席	集客率	75%	
事業費状況	予算額	収入	2,052,000円	支出	4,252,000円	収支比率	48%
	決算額	収入	1,571,600円	支出	3,561,946円	収支比率	44%
来場者アンケート (主なもの) 回答者数 157名	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてチェロだけのコンサートに来ました。音域の広さに少し驚きました。息の合った演奏にうっとりしました。 ・チェロの色々な音の表情が感じられ、とても心地良かったです。音の重なりがとてもキレイでした。聞いていて、楽しくなれました。 ・12人のチェロのハーモニーが大変素晴らしかった。大好きなチェロの音色に聞きほれ、楽しいひとときを過ごさせていただき、感謝、感激しました。ありがとうございます。 ・こんなに聞き入ったコンサートは初めてです!! 1つ1つの音が、とても丁寧、きれい、それに作曲者の心情等が、よく表れていて、すごいと思います。 ・心洗われる演奏でした。有難うございました。奈良から来て良かったです。 						
1次評価 (内部)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来場者の満足度が非常に高い公演(89%)であり、チェロの魅力を感じてもらうことができた。 ・地元出身者の出演というPRポイントに加え、米子市教育文化事業団との共催、米子市音楽祭とのタイアップ、音楽団体等への協力依頼、地元新聞社への特別後援依頼など、体制を整えて事業を推進した。 <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般の方に今回のような珍しい公演の魅力をいかに伝えていくかが課題である。 ・小中高の学生たちにホールで、もっと多くの鑑賞機会を与えていく必要がある。 						
2次評価 (財団評議員)	<p>[成果]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県出身の有為な演奏者を地元の皆さんに披露できた。特に、トッププレーヤーたちが組むアンサンブルの一員として活躍するということは、地元にとっても誇らしいことである。 ・来場者にとっては弦楽への興味、弦楽を習っている若い世代の人達には意識を高めるための良い刺激になった。 <p>[課題等]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協力を依頼する団体に公演の魅力が十分に伝わっていない場合は、積極的な協力は望めない。 ・客席がまとまって空いていた部分が多々見受けられ、少し残念であった。 						
今後の対応、 取組状況	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の方に公演の魅力を伝えていくには、口コミで広げていくのが効果的であるため、各団体などとの継続的な関係構築を図るようにしていく。また、協力依頼先には公演の魅力や内容を十分に説明した上で、協力を得るようにする。 →実施中 ・小中高の学生たちに鑑賞機会を提供については、教育委員会との連携も踏まえて検討していく。 ・客席がまとまって空いていたことについては、各プレイガイドの販売実績を踏まえて、チケットが一箇所にまとまることのないように配券するようにしていく。→実施中 						